

(別紙5)

整理番号 2017P-013  
補助事業名 平成29年度 自転車競技普及促進及び競技力の向上に資する補助事業  
補助事業者名 公益財団法人 日本自転車競技連盟

## 1 補助事業の概要

### (1) 事業の目的

全国的に、多様な年齢層、性別、初心者レベルから県選手権レベルに至るまで、横断的に自転車競技の普及促進を図り、もって公益の増進に寄与する。

### (2) 実施内容

各都道府県車連において、県別選手権、地域別選手権、初心者入門教室、記録会事業を実施。

#### ◆「初心者教室」

[兵庫県：ジュニア自転車競技教室](#)

平成29年8月6日・平成29年9月3日・平成29年10月15日

兵庫県立明石公園自転車競技場

参加人数：延べ43名

#### ◆「記録会」

[東京都：記録会](#)

平成29年10月28日

伊豆ベロドローム

#### ◆「県別選手権大会」

[大阪府：大阪府自転車競技大会【清水・杉野杯】](#)

平成29年5月14日

岸和田競輪場



(別紙5)



「地区別選手権大会」

熊本県：九州チャレンジサイクルロードレース2017

道の駅「子守唄の里 五木」特設コース

平成30年3月17日（土）～18日（日）

<http://kumamoto-cf.jp/>

## 2 予想される事業実施効果

自転車は環境にやさしいモビリティであるとともに、サイクリング通じた健康づくりや余暇の充実等、人々の行動を広げ、地域とのふれあいや仲間とのつながりを取り持つコミュニケーションツールでもある。本事業を実施することで、安全で快適に自転車を利用できる社会を実現し、自転車の利用が一人ひとりのQOL（Quality of Lifeの略。人生の内容の質や社会的にみた生活の質。どれだけ人間らしい生活を送り、人生に幸福を見出しているか、ということをも尺度として捉える概念。）の向上につながる。

人気がある体験型のイベントである初心者入門教室事業は、普段自転車に乗る機会が少ない人などに、乗車の機会を提供し、また安全な乗車方法を啓蒙することで、国民の健康増進及び交通マナーの向上が期待できるとともに、体験者がソーシャルメディアなどを活用することにより、自転車に関する情報が拡散されることが期待できる。

また、記録会や県別選手権等の大会と連携して実施することで、参加者の自転車競技への関心が増し、レジャーから競技への橋渡しの効果が期待できる。

記録会や県別、地域別選手権大会事業は、日々のトレーニングの効果を測定することによる各競技者のモチベーション維持とともに、競い合うことによる技術の向上、経験の蓄積によるトータルスキルの向上が期待でき、高いレベルの競技者層の拡充、全体的な競技力向上が期待できる。

(別紙5)

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名 : 公益財団法人日本自転車競技連盟  
(コウエキザイダンホウジンニホンジテンシャキョウギレンメイ)

住 所 : 〒141-0021  
東京都品川区上大崎3-3-1

代 表 者 : 会長 石崎聖子 (イシザキセイコ)

担 当 部 署 : 総務部

担 当 者 名 : 事務局次長 後藤 慶一郎 (ゴトウ ケイイチロウ)

電 話 番 号 : 03-6277-2690

F A X : 03-6277-2691

E - m a i l : [goto@jcf.or.jp](mailto:goto@jcf.or.jp)

U R L : <http://jcf.or.jp/>